



アジア経済交流センター

アジアをはじめ世界に羽ばたく企業を支援

8. アジア経済交流の推進

アジア地域の経済・貿易情報の収集・提供等

アジア地域における貿易・投資等の経済活動を促進するため、当該地域の情報を収集し、刊行物やウェブサイト等を通じて提供します。

<https://www.near21.jp/>



ホームページでも公開

各種セミナーの開催

県内企業向けに、外部から専門家をお招きして海外情勢や、販路拡大に役立つ情報についてのセミナーを開催しています。セミナー講師の派遣も実施しています。



9. 海外展開相談窓口の設置

アドバイザーによるコンサルティング

海外経験が豊富なアドバイザーを配置し「富山県海外ビジネスサポートデスク」と連携を取りながら、アジア地域を中心とする海外販路開拓や海外進出に挑む県内企業の皆様のご相談に応じバックアップします。(事前予約制・無料)

貿易投資 アドバイザー	中 国	藤野 文 悟
	東南アジア	鎌田 慶 昭
	ロ シ ア	森岡 裕
	東南アジア	宮本 敏和
	中 国	中島 宏治

富山県海外ビジネスサポートデスク

- 富山県バンコクビジネスサポートデスク(北陸銀行バンコク駐在員事務所内)
23rd Floor Unit 2314, Bhiraj Tower at EmQuatier, 689 Sukhumvit Road, North Klongton, Wattana, Bangkok 10110, Thailand
- 富山県台北ビジネスサポートデスク(ジェック経営コンサルタント台北事務所内)
台北市信義區信義路五段5號4樓4B14室
- 富山県ホーチミンビジネスサポートデスク(北陸銀行ホーチミン駐在員事務所内)
Suite 1709, 17th Floor, Saigon Tower, 29 Le Duan Street, Ben Nghe Ward, District 1, Ho Chi Minh City, Vietnam
- 富山県インド経済デスク(ジェトロ富山事務所内)(令和7年春開設予定)
富山県富山市総曲輪2丁目1-3 富山商工会議所ビル5階

10. 海外市場開拓の支援

海外の国際展示会への出展支援

海外の展示会への出展支援を行い、県内企業の海外販路開拓をサポートします。展示会に参加することで、新規取引先の開拓だけでなく、自社製品の現地での反応を確認することができます。



海外現地での販路開拓支援

海外現地のスーパーでのテストマーケティングや商談会等を実施しています。

経済交流ミッションの派遣

経済・物流の動向や、投資環境を探るためミッション団を派遣します。現地政府機関や企業を訪問し、販路の拡大を図ります。

海外販路開拓商談会の開催

海外に商流をもつバイヤーを招へいた商談会を開催し、県内企業の商品・技術を広くアピールします。



11. 富山県ものづくり総合見本市の開催

国内外のものづくり技術や製品を幅広く展示し、経済・ビジネス交流の拡大を図るため、富山県や産業団体と協力して、富山県ものづくり総合見本市を隔年開催しています。

開催概要

名 称	T-Messe 2025 富山県ものづくり総合見本市
会 期	2025年10月30日(木)～11月1日(土)
会 場	富山産業展示館(テクノホール)
主 催	富山県ものづくり総合見本市実行委員会
対 象 分 野	工作・産業機械、自動車関連、精密機械、電子・電機、 鋳造・金型、金属加工品、プラスチック、アルミ 等
関 連 事 業	基調講演、国内・海外バイヤーとの商談会、 海外ビジネスセミナー、次世代技術の展示等

CASE 3

有限会社中村海産 中村 康紀社長

みりん干し専門店の試み 海外の市場へ、そして宇宙へ

みりん干しの製造過程で生じる規格外品(欠けたりしているもの)は、かつては捨てられていた。それを中村康紀社長が「もったいない!」と思ったことから商品化を模索。粉碎してふりかけに活用したり、ペースト状にしたものを生地にはりこんでチーズケーキにしたりと試行錯誤を繰り返し、商品化にこぎつけた。その一方で、HACCP(食品の安全を確保するための衛生管理の手法)の認証を取得して、みりん干しの海外展開に着手。「海外販路開拓商談会」「とやま食材レストランコラボフェアinジャカルタ」に参加し、海外バイヤーとの商談を繰り返す中でその糸口をつかみ、輸出先をさらに増やそうと奮闘しているところだ。

「HACCPはもともと、宇宙飛行士の食の安全性を確保するために考案された手法です。せっかく認証を取得したので、宇宙飛行士には当社のみりん干しの加工品を食べていただきたい」と中村社長は壮大な夢を語った。

- ▶ P.4 ● 専門家の派遣
- ▶ P.5 ● 地域資源を活用した事業支援
- ▶ P.10 ● 海外販路開拓商談会の開催
- 海外現地での販路開拓支援



▲シチリア料理をつくる料理人の協力の下で商品化されたチーズケーキ「UOGASHI」(ウオガシ)。みりん干しをペースト状にしたものが練りこまれているが、魚の生臭さはない。



▲同社のみりん干しの盛り付け例。



◀関西や東日本を中心にみりん干しの販売を展開する同社の中村社長。「全国制覇の次は世界です」と宣言してみりん干しの輸出を計画している。



▲ジャカルタのレストランで、約1か月間、みりん干しのメニューが提供された際に、現地のバイヤーとの商談が行われた。七輪でみりん干しを炙って、バイヤーには試食していた。